



公益社団法人千葉県観光物産協会 第15回 通常総会の開催について

日時 | 6月24日(火) 午後2時30分から

会場 | 京成ホテルミラマーレ(千葉市中央区本千葉町15-1)

*詳細については、5月28日付けで郵送している案内状を御確認ください。



開催レポート

令和7年度 第1回理事会を開催しました

5月26日(月)に第1回理事会を開催しました。
今回は初めてZoomを使用し、当協会事務所内にてWEB参加(12名)と対面参加(12名)のハイブリッド対応で開催いたしました。今回の理事会では、令和6年度事業報告及び決算、役員候補者の選考などについて御審議いただき、すべての議案が承認されました。



令和7年度観光振興事業功労者表彰式



5月19日(月)ホテルメトロポリタンエドモントにて、(公社)日本観光振興協会関東事務局「令和7年度観光振興事業功労者表彰式」が開催されました。

今年度は、当協会理事でもある福井晶一氏が、永年にわたり千葉県のみならず全国の観光土産品に携わり、業界の発展並びに千葉県全体の観光物産の振興において多大なる貢献が認められ、表彰されました。



6月1日から「あなたのLOVE♥CHIBA教えてキャンペーンseason14」がスタートしました！



公式サイト
<https://love-love-chiba.jp/>



「あなたのLOVE♥CHIBA教えてキャンペーン」とは？

千葉県内のお気に入りの観光スポットやグルメ、風景、お宿、イベントなどの写真を撮って、Instagram又はキャンペーン公式サイトから御応募いただくと、毎月抽選で20名様に県産農水産物やオリジナルのチーバくんグッズなどをプレゼント！

プレゼント応募方法

★Instagramから応募★
公式Instagramアカウント
「love.love.chiba」をフォロー＆必須ハッシュタグをつけて写真を投稿！



お得な“ラブちば優待サービス”を実施中！

観光施設や飲食店など、約230施設で割引やプレゼントなどのサービスが受けられる「ラブちば優待サービス」を実施中です。



詳細はこちら

★キャンペーン公式サイトから応募★
キャンペーン公式サイトにアクセス、応募方法にしたがって、投稿フォームで写真を送る！



■お問い合わせ
事業第二課 担当:中島



外国語SNSチーム～活動の幅が広がっています～

千葉大学の学生さんとの連携



モニターツアーが人気リアル動画に

B.B.Baseを使ったツアーにモニターとして参加しました。英語リアル動画は現在10万回再生、4,373いいねを獲得しており、サイクルツーリズムへの関心の高さが改めて感じられました。

千葉大学 大学院 人文公共学府に所属されているリズヴォン・スレイマノフさんからSNSで連絡をいただき、ガストロノミーツーリズムについて情報提供しました。研究のためにアンケートを実施されているとのことですので、是非御参加ください。



←事業者向け
<https://forms.office.com/r/dpWsV7tqfS>

自治体向け→

<https://forms.office.com/r/2LceSntJ8u>



インフルエンサーとコラボ



日本語学習者向けに活動している「あかねの日本語教室」さんからお声がけがあり、無料でのコラボが実現しました。千葉駅近隣の見どころを一緒に取材した直後のリアル動画(右)で早速フォロワー数増！「日本語学習」を切り口としたコンテンツ作りの方は大変勉強になりました。今後、追加のリアル動画やYouTube動画が掲載される予定です。

神田外語大学との連携



神田外語大学で開催された「JALT PanSIG大会」で観光案内を行いました。

■お問い合わせ
事業第二課 担当:岡元

新入会員の御紹介 ～御入会ありがとうございます！～

観光施設

*美術喫茶エル



宿泊施設

*ロイヤルパインズホテル千葉



その他

*自分探しの旅ワンディターニング



県産品製造・販売事業者

*(株)OWK
【大和久珈琲】



*WHILL(株)



*(特非)小野川と佐原の町並みを考える会



*(株)運動会屋



*(一社)遊雅



*(株)トウキョウグローバルカンパニー

■お問い合わせ
総務課 担当:高木

各種行事の後援について【申請書類・問合先のお知らせ】

協会では、千葉県の観光・物産情報を幅広くPRし、本県への誘客促進や観光振興を図るため、会員、地方公共団体等が実施する観光・物産振興に関する大会、祭り、イベント、物産展、展覧会、競技大会への後援を行っています。

申請方法・詳細については、担当までお問い合わせください。

後援の種類

- ◆ 協会の名義使用・賞状への協会長名の使用を認めること
- ◆ 賞品を寄贈すること

後援の要領及び様式については、協会WEBサイト『ちば観光ナビ』内に掲載しています。下記URLを参照ください。

<https://maruchiba.jp/kyokai/support/>



■お問い合わせ
総務課 担当:大藤(おおとう)

後援申請の流れ

必要書類を提出(郵送)
後援承認申請書・行事の実施計画書・予算書等



後援承認(承認通知書送付)・
賞状交付・賞品寄贈



行事終了後に報告書を提出(郵送)
実施報告書・収支報告書・イベントの様子(写真など)

訪日教育旅行レポート

学校交流

ホームビジット

SDGsプログラム

千葉県では学校交流の促進及び訪日外国人観光客の増加を目的に、各国からの教育旅行を誘致し、受入先の学校の支援を行っています。令和6年度は延べ50校以上の学校で交流が行われました。今年度は昨年度を上回る件数があり、特に5月～7月前半は訪日教育旅行のピークで、数多くの小・中・高校等で国際交流が行われています。また、学校交流に加えて県内での滞在プログラム（ホームステイやホームビジット、SDGsプログラム等）も行われています。

学校交流

台湾・インドネシア・マレーシア等から、小学校～高校まで様々な学生を迎えています。



東日本大震災を機に生まれた学校オリジナルの「防災スゴロク」の英語版と一緒に楽しみ、学びます。(中国・北京市私立漕佳学校×暁星国際中)



どら焼き作り。慣れない調理体験に苦戦中!?(台湾・桃園市立大崗國民中×光英VERITAS中)



地域の方を巻き込んだ日本文化体験「盆踊り」(インドネシア・SMP ISLAM AL AZHAR 42中×千葉県立幕張本郷中)

和紙を使った折り紙体験。教える中で自然とコミュニケーションが生まれます。(インドネシア・SMP QURAN ASY SYAHID 中×県立東葛飾中)



お気に入りの絵柄で浴衣体験♪(インドネシア・SMP AL AZHAR 16中×印西市立滝野中)

ホームビジット



宿泊を伴わない日中の農家体験



4月21日、マレーシアの高校生68名が南房総市周辺において、「ホームビジット(宿泊を伴わない日中の農家体験)」を行いました。15軒の家庭に分かれた生徒たちは、農園・果樹園関係の作業を体験。野菜苗の定植や果物の芽かき、タケノコ掘り等の収穫作業とバラエティに富んだ内容で、初めて経験するマレーシアの生徒達も楽しそうに取り組む様子が見られました。ホストファミリーと食卓を囲んでの昼食も思い出となったようです。
皆様のまちでも、地域ならではの体験メニューで受入にチャレンジしてみたいいかがでしょうか？

SDGsプログラム



教育旅行における需要が高まっています



4月15日、台湾の高校生61名が、SDGs体験プログラムで館山市・沖ノ島を訪問。島内を探索する無人島エコツアーを通じて、台風被害を受けた森の再生活動や森と海の関係性、人間との関わりなど、短時間のプログラムの中に様々な気付きがあったようです。
訪日教育旅行の行程中に、SDGsに関連した内容の体験を取り入れるケースも増えてきています。
既存のプログラムを、インバウンド向けに展開したいとお考えの会員様は是非一度御相談ください。

～会員の皆様へ～ 訪日教育旅行の受入は、県内の子どもたちにとっては海外の同世代の児童・生徒と、学校内での交流活動や意見交換を通して親睦を深めるとともに、国・地域による文化や生活様式、価値観の違いなどを認め合い、尊重できる国際感覚を養う貴重な機会です。皆様の自治体におかれましても、当事業への御理解・御協力をお願いします。

■お問い合わせ
事業第一課 担当: 栗田